

令和3年8月 定例教育委員会会議録

開催日	令和3年8月27日(金)
開催場所	半田市役所 会議室305
出席委員	教育長 鈴木慶光 委員 久米宏和 委員 上杉直美 委員 榑原肇 委員 新美大 委員 桂優子
説明のため出席した職員	教育部長 岩橋平武 学校教育課長 森田知幸 指導主事 神野真輔 給食センター所長 前田成久 生涯学習課長 新美恭子 図書館長 山下由美 博物館長 関正樹 南吉記念館長 遠山光嗣
事務局	学校教育課総務担当主査 後藤友紀子
協議事項	(1) 令和3年9月半田市議会定例会提出議案について ① 令和3年度半田市一般会計補正予算について ② 半田市教育委員会の教育長及び教育委員の任命について
報告事項	(1) 寄附、後援願等について (2) 児童生徒(園児)の交通事故・問題行動等について (3) 半田市学校給食運営協議会委員の委嘱について (4) 令和3年度学校施設開放管理指導員の委嘱について (5) 半田空の科学館・半田市体育館の指定管理者の指定について (6) 各種事業について ① ビギクラはんだ♪2021 アドバンス(上級編)について ② 楽しく食育!「はらぺこあおむし」のカップケーキと読み聞かせについて ③ 館蔵品展「山本梅莊没後百年展」について ④ 旧中埜家住宅・桐華学園「刺し子でコースターづくり」について
各課事務連絡	博物館、新美南吉記念館、学校教育課

〈 開会 13時25分 〉

1. 前会の会議録の承認	(事務局) 7月定例会の会議録について概要説明 → 語句修正の上、承認
2. 教育長報告	(教育長) ・7月21日から始まった夏休みも残り1週間弱となった。7月23日にオリンピックが開幕し、様々な競技における日本人選手の活躍や残念ながら結果に結びつかなかった選手の姿を子ども達が見て、自身に置き換え、いろいろなことを考えてもらえる機会になると良いのではないかと思った。また、現在開催されているパラリンピックにおいても、選手のプレーについて応援していきたいと思う。 ・7月27日、少年消防クラブ体験として各校から5、6名参加していた。例年は1会場での開催であるが、今年度は、会場を分散して催された。また、

	<p>8月11日には、夏休み親子公共施設見学が、8月21日には、子ども科学体験教室が開催された。例年、市内に勤める理科教員が実験を行ったり、様々な企業が講座を開いたりしているが、今年度はコロナ禍であることから縮小した形で開催された。夏休み期間中に普段の学校生活では味わえない体験ができる機会は大切であると感じるとともに、体験を通じて子ども達が新たな目標を作るきっかけにもなるため、様々なところでこのような機会を作る必要があると思った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月27日に臨時校長会議を開催し、2学期に向けた確認を行った。本日から9月12日までの緊急事態宣言を受け、今一度、学校での新型コロナウイルス感染症対策に対し気を引き締めて対応していくことを確認した。なお、先週から実施している小学校の野外活動については、受け入れ先となる施設(美浜少年自然の家)における感染症対策がしっかりなされていることを確認の上、本日最後の学校が出発したところである。また、10月13日から順次予定している小学校の修学旅行については、現時点では予定通り、京都・奈良に出かける予定である。なお、予備日として、11月中旬以降を各校設けている。市内全校が一斉に修学旅行を実施することが難しいことから、最終の実施の有無については、新型コロナウイルス感染拡大状況を考慮して各校ごとに行先を含め、実施のタイミングを判断していく。中学校については、9月22日から実施する自然教室については、延期することとした。さらに、修学旅行については、すでに実施した成岩中学校以外の4校については、現時点においては新型コロナウイルス感染拡大をみて判断していく。 ・緊急事態宣言下での2学期スタートになり、学校現場も大変さが増すとは思いますが、タブレットについては、早々に各家庭での通信環境のテストを実施する予定である。教員には依然として気が抜けない状況から負担がかかるとは思うが、なんとかこの事態を乗り切りたいと思っている。
<p>協議事項 1)令和3年9月半田市議会定例会提出議案について</p>	<p>① 令和3年度半田市一般会計補正予算について (学校教育課長)</p> <p>歳出、学校保健体育事業(新型コロナウイルス感染症対策)については、教育支援体制整備事業費補助金を活用して、幼稚園(6園)における感染症対策を目的とした消耗品を購入し、新型コロナウイルス感染症対策を図るもの。歳出300万円の内容としては、1園50万円ずつ配当し、消毒用アルコール、ペーパータオル、教員用の透明マスクを購入予定である。歳入は、幼稚園での感染症対策を実施するにあたり、補助率1/2である教育支援体制整備事業費補助金150万円を充当するものである。</p> <p>(博物館)</p> <p>2款1項5目財産管理費中、基金積立金の9万5千円については、令和3年5月1日から7月15日までに入金された農田慎様からの1万円、匿名8名の方からの8万5千円、合計9名のふるさと納税9万5千円であり、活用希望先である「文化財の保存継承に関する事業」に将来充当するため、「文化財保存継承基金積立金」に積立し保管するもの。</p> <p>18款1項1目総務費寄附金の9万5千円は、歳出で説明した基金積立金の原資を文化財保存継承基金寄附金として収入するもの。</p> <p>(新美南吉記念館)</p> <p>2款1項5目財産管理費、新美南吉文学顕彰金積立金のうち16万7千円については、令和3年5月1日から7月15日までに入金された匿名5名の</p>

	<p>方からのふるさと納税であり、活用希望先である「新美南吉の文学を顕彰する事業」に将来充当するため、「新美南吉文学顕彰基金」に積立し保管するもの。</p> <p>18款1項1目総務費寄附金の16万7千円については、歳出で説明した基金積立金の原資を新美南吉文学顕彰基金寄附金として収入するもの。</p> <p>(榑原委員) 今回は、幼稚園に対する新型コロナウイルス感染症対策となっているが、小中学校に対してはどのようなになっているのか。</p> <p>(学校教育課長) 今回は、幼稚園のみ。小中学校については、6月定例会で補正を行い、対策を講じている。</p> <p>② 半田市教育委員会の教育長及び教育委員の任命について (学校教育課長) 半田市教育長の任命については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定のとおり、市長が議会の同意を得て任命することと定められている。この9月30日をもって、現教育長は任期満了となるため、引き続き、鈴木慶光氏を教育長として議会の同意を求めるものである。なお、任期は3年である。 続いて、教育委員会委員のうち、上杉直美氏が令和3年9月30日をもって任期満了となる。その後任として、正村日登美氏を任命したいことから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定に基づき、議会の同意を求めるものである。なお、任期は4年である。 これらの任命については、8月31日に議決予定なので、それまでの間の情報の取扱いには注意いただきたい。</p> <p>(委員からの質問等なし)</p>
<p>報告事項 1) 寄附、後援願等</p>	<p>(学校教育課長) ・17件の寄附。(内訳：1件乙川中学校への看板の寄附。1件博物館への美術品寄附。15件ふるさと納税。) ・14件(うち、5件が新規)の後援名義を許可。</p> <p>(榑原委員) みんなの南吉展について、どのような内容か教えてほしい。</p> <p>(新美南吉記念館長) つくし学園に通う子ども達が新美南吉をテーマにして作成した作品をクラシティに展示すると伺っている。</p> <p>(図書館長) 図書館職員も読み聞かせを行う予定である。</p>
<p>2) 児童生徒(園児)の交通事故・問題行動等</p>	<p>(指導主事) 令和3年7月17日～8月23日の交通事故・問題行動等について ○交通事故：1件 7月17日(土)1件 ○問題行動(被害)等：2件</p>

	<p>7月 11日（日）1件 8月 3日（火）1件</p> <p>○交通事故以外の事故：なし ○学校等被害：なし ○不審者情報：なし</p> <p>（新美委員） 今回の報告に対して、学校の管理状況を教えてほしい。</p> <p>（指導主事） 学校における鍵の管理が十分でなかった。学校には、鍵の管理に対して指導を行った。</p>
<p>3) 半田市学校給食運営協議会委員の委嘱について</p>	<p>（給食センター所長） 学校給食運営協議会は、半田市学校給食運営協議会条例に基づき設置され、教育委員会の諮問に応じて、学校給食の運営に関する必要な調査及び協議を行う機関である。</p> <p>委員は、条例の規定により、知識経験者、県又は市職員、教育委員会事務局職員、学校関係者の中から教育委員会が委嘱又は任命するものである。任期は、条例の規定により2年間。役員の交代など変更があった場合の後任者の任期は、前任者の残任期間となる。今回は、任期満了に伴う者1名と役員交代や人事異動に伴う者7名の委嘱となる。任期満了者は、アレルギー専門の医師1名で、再任を依頼している。また、異動に伴う7名の委嘱者に前任者の残任期間となる令和4年7月31日までを依頼する。</p> <p>（委員からの質問等なし）</p>
<p>4) 令和3年度学校施設開放管理指導員の委嘱について</p>	<p>（生涯学習課長） さくら小学校の学校施設開放管理指導員として、このたび新たに、山本昭治氏に令和3年8月1日から令和4年3月31日まで委嘱するものである。本来であれば、管理指導員は、半田県住区から選出するところであるが、高齢者や外国籍の住民が多いことから選出が困難なため、半田東区から2名の選出を依頼したものである。</p> <p>（委員からの質問等なし）</p>
<p>5) 半田空の科学館・半田体育館の指定管理者の指定について</p>	<p>（生涯学習課長） 7月26日に開催した半田市指定管理者選定委員会において指定管理者候補が決定されたので報告する。</p> <p>施設の名称は、半田空の科学館・半田市体育館。選定方法は、公募型プロポーザルで応募事業者は2社。指定管理者候補は、アクティオ株式会社。評価結果は、候補者は78.01点。指定期間は、令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間である。今後、9月半田市議会定例会に議案を提出し、議決後、10月に基本協定を締結し、令和4年4月1日からの開始に向け準備を進めていく予定である。なお、現指定管理者からの変更はないため、準備においてもスムーズに進むものと考えている。</p> <p>（榊原委員） 施設に従事される方は、どのような方になるのか。</p>

	<p>(生涯学習課長) 地元の方が施設管理には、従事する予定である。</p> <p>(上杉委員) 施設を利用する際の対応が大変親切であり、感じがよかったのでお知らせする。引き続き同じ事業者であるなら良いと思う。</p> <p>(榊原委員) 施設の老朽化に伴い、今後、修繕等を見込んでいる部分はどこかあるのか。</p> <p>(生涯学習課) 老朽化に伴い、プラネタリウムの投映機が古くなっているため、修繕を見込んでいく予定である。</p>
6) 各種事業について	<p>(生涯学習課長)</p> <p>① ビギクラはんだ♪2021 アドバンス（上級編）について 今年度は、第1回目を11月6日(土)、第2回目を12月4日(土)に予定。今年、オペラの魅力を生演奏付きで分かりやすく解説する。各回の受講料は、資料代として300円。定員は、100名。市報掲載やチラシの配布等で広報を行う。9月1日(水)から参加者を募集し、定員になりしだい締め切る。</p> <p>(図書館長)</p> <p>② 楽しく食育！「はらぺこあおむし」のカップケーキと読み聞かせについて この企画は、半田市保健センターと連携して行う。絵本の読み聞かせと食育に関するお話を組み合わせ、お菓子作りの楽しみを加えて、バランスの取れた食事の大切さについて学ぶものであり、令和元年度から実施している。今回、案内をする予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、担当保健師とも相談のうえ、中止することとした。 また、図書館では読み聞かせ会などの定例行事、あかちゃんとしょかんも9月末まで休止することとしたので、併せて報告する。</p> <p>(博物館長)</p> <p>③ 館蔵品展「山本梅莊没後百年展」について 開催期間は、9月18日(土)から11月7日(日)まで。山本梅莊は弘化3年(1846年)、現在の碧南市鶴ヶ崎に生まれ、幕末の頃に養父とともに半田に移り住んだ。17歳で丹波国 園部藩の儒学者 劉冷窓に学び、のちに江戸時代後期の文人画家の巨匠 貫名海屋らに師事、20歳で半田に帰ってきた。 梅莊作品の青緑淡彩を施した山水水墨画のほか、晩年に制作された彩色した花鳥など、その作品の多くは当館に収蔵されている。また、梅莊の長男石叟、次男香雲、孫の耕坪は、ともに梅莊の画風を忠実に学び、数多くの作品を残している。今年、半田が生んだ著名な南宗画家、山本梅莊の没後100年にあたることから、山本梅莊一門の作品約50点を展示する。</p> <p>④ 旧中埜家住宅・桐華学園「刺し子でコースターづくり」について 10月9日(土)に、明治時代の住宅である旧中埜家住宅を会場として、日本の伝統的な「刺し子」を体験する講座を開催する。この講座は、旧中埜家住宅の「多様な学びの場としての活用」の一環として行うもので、桐華家政専門学校との協働事業として行う。初めて行う方でも短時間でコースターを完成させることができるよう桐華家政専門学校に体験キット(図案を写した</p>

	<p>コースター2枚分、刺し子糸、刺し子針、図案)を用意いただき、気軽に刺し子を楽しめるよう企画した。</p> <p>(委員からの質問等なし)</p>
<p>各課からの事務連絡</p>	<p>(博物館長)</p> <p>半田市文化財専門委員による研究発表「文化財よもやま話」についてである。前回、報告した文化財専門委員による「文化財よもやま話」について、チラシが出来上がったので、今回、配付させて頂く。</p> <p>なお、「文化財よもやま話」は、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、事前申込制で実施するが、9月11日(土)分については、緊急事態宣言期間中のため、11月13日(土)に延期するよう調整中である。</p> <p>(新美南吉記念館長)</p> <p>① 「南吉さんの日」お祝いメッセージ&イラスト募集の結果について</p> <p>7月30日は新美南吉の108回目の誕生日であり、例年であれば、誕生日に「南吉さんの日」式典を行い、前後にかけて生誕祭としていろいろな行事を行うが、今年は昨年につき、新型コロナウイルス感染症対策のために開催を見合わせた。そこで、ネットを通じて誕生日のお祝いメッセージやイラストを募集し、祭壇を装飾するための造花を作るコーナーを館内に設けた。そうしたところ、メッセージ44通、イラスト30点、造花534点、そのほか装飾172点が集まり、写真の通り7月23日から8月16日までの間、館内に展示した。</p> <p>初めて行った昨年もそうだが、日本中に熱烈な南吉ファンがいることが可視化できる企画であるため、来年以降も続けて行こうと考えている。</p> <p>② 新美南吉記念館童話賞応募数(8月25日現在)について</p> <p>8月25日時点の応募状況は、一般の部227編、中学生の部167編、小学生高学年の部12編、低学年の部8編、オマージュ部門73編で合計487編である。昨年と比較して多くなっているのは、今年は青山中学校から46編、半田中学校から24編など、市内中学校から順調に応募いただいているからである。ただし、昨年は9月に入ってから市外の中学校から200編を超える応募があったので、今年も応募があるかないかで、最終結果はひっくりかえるかもしれない。ただ、新美南吉記念館としては、応募総数も大事だが、市内の子どもたちが挑戦してくれることが大切であると考えている。なお、締め切りは9月10日である。</p> <p>(学校教育課長)</p> <p>乙川中学校の校舎、武道場の改築工事がこの夏休みから始まっているのでお知らせする。今後、進捗状況を地域の方に「便り」にてお知らせしていく予定である。</p> <p>(榎原委員)</p> <p>市内で初めての学校建て替えとして、さらには、新しいコミュニティの核としても、地域住民は注目すると考えるので、建物が変わっていく様子だけではなく、今後の学校における展開が地域住民に伝わり、学校の利用に結び</p>

	<p>つけてもらえるきっかけとなるとよりよいと感じた。</p> <p>(学校教育課長) 今後、指摘いただいた内容も含めて進めていきたい。</p>
<p>教育委員からの 意見提言等</p>	<p>(上杉委員) 学校にある出来事について連絡をした保護者から対応した教員から「学校の管轄ではない…」といった発言をされたが、と相談をされたので報告する。</p> <p>(榊原委員) 対応としては、保護者への寄り添いが必要であったと感じる。</p> <p>(指導主事) 保護者からの要望は様々であり、全てを学校で対応することはできないが、傾聴する姿勢は重要であるので、傾聴が欠けた対応であった。</p> <p>(榊原委員) 間もなく夏休みが明けるため、自殺を考える子ども達がいるのではないかと思う。そのためにも、子ども達の変化に気づくことが大切であると思う。</p> <p>(教育長) 夏休み明けに不安になる子どもや、2学期から頑張ろうとする子どももいるため、教員には、まず子ども達には声掛けを行うよう配慮をすることを依頼している。</p> <p>(桂委員) 先日行った総合教育会議で議題となった「医療的ケア」について、受け入れる側の教員には負担が大きいと感じた。教員の不安や心配事を軽減させるためにも、知る機会として、特別支援学校の教員やすでに受け入れをしている学校の教員と教員同士による情報共有を図ることができると良いのではないかと思う。不安を少なくすることにより、子ども達が安心して学校生活を送ることに繋がると思う。そのためにも教育委員会や当事者、学校が丁寧に取り組み、対応してほしいと思う。</p> <p>(学校教育課長) しっかりと受け止め、対応していく。</p> <p>(教育長) 現場としては、命に関わることであり、教員の不安が大きいと考えるため、様々な事例や研修を通じて知る機会を設ける必要があると思う。</p> <p>(榊原委員) 幼稚園の存続のために何か考えていることがあったら教えてほしい。</p> <p>(教育部長)</p>

	<p>令和7年4月から給食を開始することを計画している。 (久米委員) 2学期が間もなく始まるため、新型コロナウイルス感染症対策として、前もっているいろいろと想定をして対応を考えてほしいと思う。</p> <p>(教育部長) 本市の各施設の状況をお知らせする。スポーツ施設は、全て閉鎖する。生涯学習施設は、収容人員を50%として20時まで開館する。学校は、9月1日から行うが、部活動は中止する。</p> <p>(新美委員) 児童生徒の感染状況を教えてほしい。</p> <p>(学校教育課長) 夏休み期間中も少数ではあるが、感染者が判明している。特に今月中旬以降は、一気に濃厚接触者が増加傾向にある。今回は、これまでの状況と比べ、感染状況が異なっている傾向にあると感じている。</p> <p>(新美委員) ワクチン接種を希望している教職員の接種状況はどうか。</p> <p>(学校教育課長) ワクチン接種を希望した教職員については、ほぼ接種ができている状況にある。</p> <p>(上杉委員) 情報提供になるが、「毛じらみ」が子ども達に流行しているようなので注意してほしいと思う。</p> <p>(教育長) 教職員には、注意を促します。</p>
<p>次回開催等</p>	<p>(事務局) 次回の定例教育委員会は9月24日(金)10時00分～ 会場：半田市役所会議室404 次々回の定例教育委員会は10月26日(火)10時00分～ 会場：半田市役所会議室305</p> <p>8月定例教育委員会を終了する。</p>

〈 閉会 15時5分 〉